



3月 & 4月 合併号

初夏の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
紙面では、2月号を最後にご無沙汰しておりましたが、皆様お変わりありませんでしょうか。
長いこと申し訳ありませんでした。

“意地でも毎月発行”、しがみつくように事務局だよりを書き続けてきましたが、所用が
積もりに積もって・・3月には一日24時間では終わりが見えないほどの渦に陥ってしまいました。
そうすると、いよいよ、起きながら、短い夢を見るのです。（居眠りです）

止む無く、多方面の締切を延ばしてもらい、あちこちに迷惑をかけ、相談に乗ってもらい、
しかしこれだけは完了させなければならなかった、落成式。
人を集める側になって、自分一人の力の無さ、初めてわかったことが一杯ありました。
大勢の人に助けてもらい、前夜、会場が出来上がりました。扇形に広がる観客席を前に仁王立ち、
万感胸に迫り、その光景が目には焼き付きました。

30年4月7日の本番を前に

翌朝は、とんでもない
悪天候に見舞われましたが、
そんなことはもう、どうでもよく、
お世話になった方々が、
おしゃれをしたり、
揃って消防団の制服を着て、
この会場に集まってくれた
ことが何より嬉しかったのです。



皆、楽しそうにそれぞれの
再会を喜び合い、歓談している。
スタッフは、お茶や

だご汁を熱々のうちに100名分手渡しするため、お盆を持って所狭しと動いてくれました。
人がいきいきと賑やかにしているのを見て、こんなに満ち足りた気持ちになるなんて。

“落成式は、新しい施設を見てもらうだけじゃないんだ。抛り所があるだけで、何か広がる
きっかけになる。今からじゃないか。” そう思えたのです。
背中を押して下さった皆様に心より感謝いたします。



食生活改善推進員の皆さん

ごちそうさまでした！

だご汁（鯨入り）・お茶ふりかけおむすび



落成式の続き

祝辞

寒い中ありがとうございました



株) 神近建設様

より

美しい胡蝶蘭です。
花期が大変長いことから、
永き繁栄の象徴だそうです。
ありがとうございました。
式典会場作りまでお手伝い頂きました。



左から 一番 太田和文様 「高砂」
二番 福田 徹様 「鶴亀」
三番 森本正敏様 「四海波」

響きのあるお謡いに感動しました。縁起の良い出発です。

バンド演奏

嬉野ベンチャーズ



山口秀夫様、宮崎博信様、倉満五郎様、喜岡伸一様、川井一生様
♪「パイプライン」「朝日のあたる家」など迫力の演奏を聴かせて
下さいました。

地元お茶農家

みねゆきこ
三根由紀子さん

なかしままさゆき
中嶋正将君



絶妙のタイミングで乾杯用のお茶を淹れてくれました。
ごちそうさまでした。他にもスタッフの方々にお手伝い頂きました。
ありがとうございました。



(有) 三友商事 田中彰様
きれいなお花を頂戴
しました。ありがと
うございました。



3月 若い力の門出



さかのぼって、平成 30 年 3 月 9 日(金)、大野原小中学校 第 71 回卒業式に出席させて頂きました。桑原校長先生も異動になられるため、一緒に大野原をご卒業でした。

中学校卒業生の中には、親元を離れて高校に通う予定の子もおり、文字通りの旅立ちです。大野原地区あげて出発を見送ります。子供達一人一人、壇上からマイクも使わずに挨拶をしました。一番不安なのは子供達本人でしょう。しかし、それを上回るほどの希望が、まっすぐな眼差しと、大きな声に溢れているのです。

大人は、ここで寂しいと言ったらいけないな、と思いました。

15 歳、飛び立ち、たくさんの経験をしてください。社会の一員となってさらに立派になった姿を見せてくれる日を楽しみにしています。ご卒業おめでとうございます。

4月 元気にスタート



翌月 4 月 11 日 (水) には入学式が挙行されました。会長(轟小へ)と手分けして、私は引き続き大野原小中学校の式へ臨席させて頂きました。新しく太田公治校長先生が、新一年生 2 名・新中学 1 年生 5 名を迎えました。6 年生だった男の子は、髪を刈り、学生服に身を包み、また違った雰囲気になっていました。小学 2 年生になった子供達も大きな声で校歌を歌い、新しい仲間を祝福しました。みんな、学校生活の中でどんどん成長して行きますね。光陰矢の如し。健やかに過ごしてくれることだけが願いです。

* 追伸 * その光陰に取り残された私、お伝えする情報が船旅のようなペースで申し訳ありません。

丁寧を心がけ追い付いて行きますので、ご愛読頂ければ有り難いです。 文責：谷山佳世 4 3 - 3 2 5 6